



vol. 57

2020年6月発行

編集・発行

君津中央病院

☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さんに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



日本医療機能評価機構

認定第JC295-4号
一般病院2(3rdG:Ver.2.0)
2019.8.23～2024.8.22

日本医療機能評価機構とは、市民が
適切で質の高い医療を安心して享受
できるよう、医療機関の機能を学術
的観点から評価する第三者機関です

基本方針

- 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

医務局 産婦人科の紹介	1	ICTの紹介・がんサロンのお知らせ	5
貧血について～いろいろな病気が隠れていることも～	2	君津中央病院附属看護学校	6
看護局 6階東病棟の紹介	3	会計年度任用職員募集のお知らせ	
医療技術局 リハビリテーション科の紹介	4	大佐和分院よりお知らせ	7

医務局 産婦人科の紹介

◆産婦人科とは◆

産婦人科の診療内容は、産科と婦人科の2つに大きく分けられます。対象の患者さまは、思春期から老年期までの幅広い世代の女性です。対象となる臓器は、子宮、卵巣、卵管、膣、外陰です。乳腺疾患は産婦人科の疾患と思われがちですが、外科での診療となります。

■産科について

当科での分娩件数は年間約300件です。当院は、この地域で唯一の地域周産期母子医療センターを配置しており、新生児科と小児外科と連携して、多くのハイリスク妊娠症例(切迫早産、多胎妊娠、胎児奇形、妊娠合併症など)に対応しています。



また、総合病院の特徴を活かし、糖尿病や高血圧、心疾患、消化器疾患、てんかんなどの合併症がある妊婦さんに関しては、各々の診療科と連携を図り、周産期管理を行っています。母児共に無事であることが強く期待され、それが当たり前のように考えられがちな妊娠・出産でありますが、予期せぬ事態はどの妊婦さんにも起こりうることです。私たちは、妊娠中から出産を経て産褥期にいたるまで、お母さんと赤ちゃんが健康であることを願い、日々診療にあたっています。

■婦人科について

婦人科診療では良性腫瘍(子宮筋腫など)、悪性腫瘍、生殖内分泌、性感染症、更年期障害、子宮脱などの疾患を取り扱っています。悪性腫瘍については、がんの種類やステージ(進行度)、患者さまの全身状態・合併症などに応じて、外科的治療のみならず、化学療法、放射線療法あるいは併用療法といった治療法を選択することもあります。最近テレビでもよく取りざたされていますが、がんの治療では、早期発見・早期治療が最も重要な鍵となります。しかし、残念ながら進行癌の状態で診断される症例も少なくありません。不正性器出血や下腹部膨満感などの症状があっても、「婦人科にはあまり行きたくない。」「少量の出血だから大丈夫でしょう。」「太ってきたのかしら。」という気持ちから、受診のタイミングが遅くなってしまうことがあります。診察をして、異常がないこともありますが、早めのうちに一度婦人科を受診していただくことをお勧めします。また、そのような症状がない場合でも、1年に1度の婦人科癌検診(主に子宮頸癌の検診です)は、欠かさず受診するようにしましょう。



(産婦人科：木村 博昭)

貧血について～いろいろな病気が隠れていることも～

近ごろ「疲れやすい」「だるい、めまいがする」「頭が重い、朝起きるのがつらい」といった症状はありませんか。大したことのないような症状でも実は「貧血」だった、ということが少なくありません。このように見逃されやすい「貧血」についてのはなしです。

貧血とは、血液中の赤血球やヘモグロビンが正常より低下する状態のことです。したがって貧血の有無や程度、種類を調べるために血液検査が必要です。WHOの基準では「ヘモグロビン値(赤血球の濃度)」が男性で13g/dl未満、女性で12g/dl未満を貧血と定義しています。

性別	ヘモグロビン	年齢別割合 (%)						
		総合	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	
男性	13.0g/dL未満	9.3	0	0	0.8	3.2	5.9	19.2
	13.0~13.9	15.2	5.2	4.4	8.9	8.2	15.6	22.3
	14.0~14.9	30.5	24.1	30.0	28.5	36.7	33.4	27.7
	15.0~15.9	27.4	39.7	38.9	37.4	29.7	30.0	18.4
	16.0g/dL以上	17.6	31.0	26.7	24.4	22.2	15.0	12.4
		12.0g/dL未満	14.3	9.4	22.9	23.2	7.0	8.7
女性	12.0~12.9	26.3	20.3	28.0	26.6	22.3	24.6	29.4
	13.0~13.9	36.8	51.6	31.8	31.6	41.8	38.6	35.5
	14.0~14.9	18.5	17.2	13.4	14.7	24.6	22.5	16.3
	15.0~15.9	3.5	1.5	3.8	3.5	3.9	4.6	2.8
	16.0g/dL以上	0.5	0	0	0.4	0.4	1.0	0.5

平成29年国民健康・栄養調査より改変

平成29年度の国民健康・栄養調査報告によると、男性の9.3%、女性の14.3%に貧血が認められます。年齢別では、女性は若年者から貧血が認められ、また男女ともに70歳以上の高齢者で貧血の頻度が増えています。

「貧血」は、さまざまな病気でみられます。血液検査では、さきに示した「ヘモグロビン値」以外にも、「赤血球の数」、「ヘマトクリット値(血液全体に対する赤血球容積の割合)」、「MCV(平均赤血球容積)検査」の検査を行っています。MCVは赤血球1個が持つ平均的容積(大きさ)のことで、容積が小さいと酸素を運ぶ能力が少ないことがわかります。MCVが80以下を「小球性」、80~100を「正球性」、100以上を「大球性」と呼び、この3つのタイプで貧血をおおよその範囲で分類します。

● 小球性貧血

鉄欠乏症貧血、慢性疾患による貧血

● 正球性貧血

再生不良性貧血、溶血性貧血
白血病、腎性貧血など

● 大球性貧血

巨赤芽球性貧血、骨髄異形成症候群
肝硬変、アルコールによる造血障害

◆小球性貧血の場合、そのほとんどが鉄欠乏性貧血です。ヘモグロビンの主な材料は「鉄」であり、この鉄不足によりヘモグロビン産生が低下した事により発症します。主な原因としては、1)偏食などによる摂取不足、2)月経過多や消化管からの出血(潰瘍、がんなどが原因)による不足、3)消化管からの鉄分の吸収障害、が挙げられます。

◆大球性貧血の場合、一番多く見られるのがビタミン欠乏による巨赤芽球性貧血です。赤血球をつくるうえでビタミンB12が必要とされています。特に胃の全摘術をした方は、このビタミンB12吸収に必要な物質を産生する胃がないため、手術後5~10年で体内に貯蔵されているビタミンB12が枯渇して、大球性貧血となります。その他にビタミンB6、葉酸の欠乏でも同様な貧血となります。この他、血液が作られる過程に異常をきたし、血液が減少する骨髄異形成症候群は高齢者に多い血液疾患です(白血病の前段階のこともあります)。

◆正球性貧血には、その他さまざまな貧血をきたす病気が含まれており、各種精密検査が必要な場合もあります。

このように「貧血」といっても、単純に鉄分を補うだけで十分というわけにはいきません。いずれの病気でも、早期発見、早期治療が重要です。特に高齢者の場合には、さまざまな病気を背景とした貧血が想定されます。何らかの「貧血」の症状がある場合は、一度血液検査を受けられることをおすすめします。

(血液内科:細木 卓明)

看護局 6階東病棟の紹介

6階東病棟は、病床数50床の外科病棟です。消化器や乳腺の疾患で、手術を必要とする患者さまが多く入院している病棟で、月に70件程の予定手術が行われています。当院は、三次救急も担っていますので、緊急手術も多く行われています。病棟職員は、医師12名、看護師34名、看護助手3名、クラーク1名です。病床稼働率は院内でも高く忙しい病棟ですが、患者さまが安心して過ごせるように、手術前より極め細やかな対応を心掛けています。

術前オリエンテーションの風景

入院前の患者さまやご家族が不安なく手術に臨めるように、手術前オリエンテーションを入院前に行っています。また、術後合併症を予防する為に、患者さま自身で行える手術前のリハビリテーションや手術の準備をDVDを用いながら説明させて頂いています。



リハビリテーション風景

手術後は、患者さまの早期回復を促す為、リハビリテーション科と連携し、術後1日目から痛みを緩和しながら歩行訓練を行っています。侵襲の大きな手術を行っても、患者さまが術前の生活に戻れ、QOLを維持できる事を目標に、明るく元気なスタッフが患者さまに寄り添いお手伝いします。患者さまが笑顔で元気になって退院する姿が、私たちの喜びであり、看護の原動力になっています。



多職種連携について

消化器外科の患者さまは、人工肛門を造設する方も多くいます。皮膚・排泄ケア認定看護師と連携をとりながら、患者さまや家族の精神的サポートを行っています。その方に合った装具の選択や、人工肛門の管理方法を個別に指導し、社会復帰を支援しています。



また、近年の医療の高度化、高齢化社会、生活背景の多様化など、患者さまを取り巻く環境が複雑化しています。当院では、患者さまに関わる様々なスタッフと多職種のカンファレンスを行っています。それぞれの立場から専門的な意見を出し合って、患者さまと家族が安心して退院後の生活を送るように、地域とも連携を取りながら環境を調整しています。



6階東病棟スタッフ

(6階東病棟：鈴木かおる)

医療技術局 リハビリテーション科の紹介

当院のリハビリテーション科は、急性期病院としての役割、地域の中核病院としての役割と、2つの役割があります。

まず、急性期病院の役割としまして、当院は千葉県から三次救急の指定を受けており、生命に危険のある患者さまが救急搬送されることが多く、脳卒中、多発交通外傷、心臓疾患など重篤な疾患の患者さまに対して入院後早期にリハビリテーションを開始しています。適切なリスク管理のもと積極的に離床をすすめ、どのようにしたら安全に歩行ができるか?、日常生活に必要なことは何か?、退院後、地域で生活していくために何が必要か?を考え、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が医師や看護師などと力を合わせて目標達成に向かっています。

のために、理学療法では、ベッドから車いす、車いすから起立・歩行といった移動に関して専門的に関わっていきます。人工呼吸器をつけた状態であっても条件が許せば医師の監督のもと歩行訓練を行うことも珍しくありません。

作業療法では、病気になって間もない入院中の患者さまをはじめ、退院後継続してリハビリテーションが必要な患者さまに少しでも元の生活に近づけるように身体機能の向上だけでなく、日常生活動作(トイレ、入浴、更衣など)のリハビリテーションを提供しております。



急性期リハビリテーション

言語聴覚療法では、小児言語、成人言語、摂食・嚥下、聴覚障害といった患者さまがお困りとなる障害に日々取り組んでおります。特に最近では、脳卒中や神経難病に加え、加齢による飲み込みの障害や、誤嚥性肺炎となった患者さまのご相談が増えています。その際には、嚥下スクリーニング検査や嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査といった専門的な検査を行い、出来るだけ早く、且つ安全に口から食べられるように支援を行っています。

また、地域の中核病院としての役割では、千葉県から木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の医療圏のリハビリテーション広域支援センターとして指定を受けており、地域の医療・福祉関係者との情報共有(協議会の開催)や研修会の実施、地域の皆さまが健康で生活できるよう市民公開フォーラムの開催や小学校への出前講座も実施しております。



小学校出前講座

リハビリテーション科は地域の皆さんに信頼してリハビリを受けていただけるよう、日々新しい知見を取り入れ、さらに自らも研究し発信出来るよう日々邁進しております。詳しくは、ホームページもご参照ください。

(リハビリテーション科:景山 浩道)

ICTの紹介

◆ICTとはインフェクション(Infection:感染)コントロール(Control:制御)チーム(Team)の略です。ICTは感染制御医師を中心として感染管理認定看護師、感染制御認定臨床微生物検査技師、看護師長、薬剤師、事務職員、施設管理職員で構成され、病院長直轄の感染対策実働部隊として活動しています。ICTの活動は、院内のラウンドや細菌検出状況の監視、職員に対する感染対策教育、抗菌薬の適正使用支援、感染対策に関するマニュアル作成、季節ごとに流行する感染症(インフルエンザ等)対策などの定期的なものと、新型コロナウイルスなどの新興感染症の発生、集団院内感染などの突発的な事例への対応があり、常に最前線で対策に奔走しています。

症や国が指定する指定感染症(新型コロナウイルスはこちらに該当します)の受け入れや治療を行う役割があります。

ICTでは受け入れに際して他の患者さまに院内感染させないこと、そして職員自身の感染を防ぎ、安全に患者さまの治療やケアを行えることを目標として必要な防護具の準備や手順、スタッフへの指導、検体の採取を行っています。

新たな感染症では感染症に対する知見が日々変ってきます。実際にコロナウイルスでも検査や治療に関する情報が毎日変化する中でICTが迅速に対応しています。

新型コロナウイルスなど、社会的に大きく取り上げられる感染症を受け入れている病院で治療を受けることに不安をいだく患者さまもいるかと思います。しかし、ご紹介したようにICTと病院スタッフが一体となって院内感染対策を行っていますので、これからも安心して治療をお受けください。

(感染対策チーム：堀井 俊男)



院内感染対策に対する基本姿勢 ➤➤➤

君津中央病院では職員を含め、病院出入りする全ての人を感染から守ることを基本姿勢とし、感染管理体制の構築と積極的な取り組みを行う事としています。

感染対策活動の紹介 ➤➤➤

実際の活動として新型コロナウイルス感染症対策の活動をご紹介します。この原稿を執筆している時点(3/13)では国全体で感染拡大を防ぐ活動を行っているところです。

君津中央病院は地域唯一の第2種感染症指定医療機関として結核などの2類感染

Information

がんサロンのお知らせ

がんサロンは、同じような悩みを持つがん患者さまやご家族が集まって、それぞれの体験や思いを語ることができる場所、病気や療養について情報交換ができる場所です。
新しい出会いや抱えている悩みや問題を解決する糸口が見つかるかもしれません。
ぜひ一度お越しください。

日 時

令和2年6月19日(金)、7月17日(金)、8月21日(金)

毎月第3金曜日 14時30分から16時まで

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、中止になる場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認ください。

場 所

2階 患者図書室 ※予約はいりません。費用無料です。

お問い合わせ先

☎0438-36-1071(代) 担当:ソーシャルワーカー 保坂まで





君津中央病院附属看護学校

令和元年度卒業式を挙行しました

3月4日に44回生(3年生)58名(男子5名、女子53名)の令和元年度卒業式を行いました。

今年は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため式典では、保護者や来賓の皆さまのご列席はご遠慮して頂き、君津中央病院企業団幹部、在校生、教職員のみの厳粛な雰囲気の中で卒業証書ならびに専門士称号授与書が授与されました。



卒業生は心温まるご祝辞をいただき、実習で受け持たせていただいた多くの患者さまや、お世話になった方々への感謝の気持ちを胸に、それぞれの道へ羽ばたいていきました

君津木更津医師会合同就職説明会を開催しました

2月22日に君津木更津医師会の医療機関を対象とした合同就職説明会(看護学校主催)を開催しました。参加医療施設11施設、1年、2年の参加希望した学生は78名となり、

各医療機関が君津中央病院附属看護学校内にブースを開設して個別説明会を実施しました。



学生からは、地元の病院の特徴や雰囲気等を知るよい機会となったという意見が多く、また参加した医療機関からも看護師確保に繋げる貴重な場であり、今後も継続して貰いたいとの意見があり、有意義な説明会となりました。

(前 看護学校事務長：池田 倫明)



Information

会計年度任用職員募集のお知らせ

看護師、看護助手、薬剤師、社会福祉士、作業療法士、調理師、調理員、外来・病棟事務員、受付窓口事務員、業務員等の職員を募集しております。詳細は、病院ホームページをご覧のうえご応募ください。

※会計年度任用職員……1会計年度内(4月～翌年3月)を最長の任期として任用され、正規職員が行う各種業務の補助や専門的業務などを行う非常勤の地方公務員で、勤務実績が良好な方は、再度の任用が行われる場合があります。

君津中央病院ホームページ(<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>)



大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251

暑い季節が来る前に確認しよう、食中毒対策！

食中毒の主な原因となる細菌は、気温と湿度が高くなる梅雨から夏にかけて繁殖が活発になります。食中毒にかかると発熱や嘔吐などの症状が代表的ですが、中には呼吸困難など重篤な症状を引き起こしてしまうものもあります。

栄養係では、毎日の食事を安心・安全なものとするため、日々衛生管理に気を付けながら調理業務に従事しています。しかしながら、食中毒は大量調理の場でのみ発生するものではなく、ご家庭の食事でも発生し得るものです。この機会に今一度、衛生管理について一緒に考えていただけたら幸いです。

◆食中毒予防の3原則◆

『つけない』『増やさない』『やっつける』

1 細菌をつけない

こまめな手洗い、使用した調理器具の洗浄！細菌は目に見えないので、しっかり洗浄・殺菌が大切です。



七夕行事食

2 細菌を増やさない

魚や肉は調理直前まで冷蔵庫に保管し、新鮮なうちに調理しましょう。調理後は速やかに食べ、残ってしまったら小分けにして冷蔵庫に保存しましょう。

※冷蔵庫に入れても細菌はゆっくり増殖するので早めに食べてしまいましょう！

3 細菌をやっつける

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅するので、しっかり加熱して食べましょう。挽き肉や卵を使用した料理は生焼けや半熟に注意が必要です。



メニュー あじさい

最後に、衛生管理も大切ですが、細菌やウイルスに負けない健康な体づくりも重要です。旬の食材を利用したバランスの良い食事で免疫力アップを図りましょう！

(栄養係：山口 菜々)

国保直営君津中央病院大佐和分院
〒293-0036 富津市千種新田710番地 TEL:0439-65-1251

外来診療日

令和2年4月1日改正

診療科	受付時間等		診療室	月	火	水	木	金
				医師	医師	医師	医師	医師
内科・小児科	受付時間	初診 8:00~11:30	1	長谷部		長谷部	長谷部	寺林
		再診 6:00~11:30	2	田中	田中	三浦	田中	田中
	診療時間	9:00~	3	北湯口	北湯口	北湯口	北湯口	北湯口
			5	安達		安達	【毎月最終木曜日のみ】 桐谷	
糖尿病・内分泌・代謝内科 (予約のみ)	受付時間	予約時間に準ずる	右記参照				【予約のみ】 診療室1	
							糖・内・代 外来	落合
脳神経内科 (予約のみ)	受付時間	予約時間に準ずる	1				【予約のみ】 伊賀	
							【予約のみ】 【毎月第1、第3】 藤沼	
外科	受付時間	8:00~11:30	2			三浦		
整形外科 (初診・予約無し) (再診の方の受付 は当日25名まで)	受付時間	12:00~15:00	5	【予約患者有】 保住				
皮膚科	受付時間	8:00~15:00	1	【予約患者有】 稻福				
泌尿器科	午前受付時間 午後受付時間	予約時間に準ずる	泌尿器科外来	【予約のみ】 荒木			【予約のみ】 片海	
							【予約のみ】 片海	
眼科	午前受付時間 午後受付時間	8:00~11:30 9:00~	眼科外来	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
					佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
循環器内科 (超音波検査) (予約のみ)	受付時間	予約時間に準ずる	エコー室	【予約のみ】 山本・関根・芳生 外池・鹿田 【医師交代制】				
人間ドック (予約のみ)	受付時間	予約時間に準ずる			【予約のみ】 田中		【予約のみ】 山倉	

